所属長	研究者

看護研究倫理チェックリスト（研究計画書提出時）

所属［　　］　研究者［　　］

研究テーマ［　　］

項目	ﾁｪｯｸ欄
■研究計画の妥当性	
1．研究目的は明確である	
2．研究目的に合った研究方法であり、手順を示している	
3．文献検討は十分でかつ正しく読まれている	
4．看護の質向上に貢献する研究である	
■研究対象者（参加者）への説明と同意	
5．対象者（参加者）への説明内容を記入した説明書を準備している	
6．研究目的と方法、研究実施に伴うリスクがわかりやすく説明されている	
7．質問に応える準備と研究責任者の氏名、連絡方法が説明されている	
8．研究参加は自由意思であり、参加拒否しても不利益がないことが説明されている	
9．一旦参加しても研究途中で中断、中止できることが説明されている	
10. データの匿名性、個人情報の保護、研究中～終了後のデータの取扱いが説明されている	
11. 研究結果の公表について説明されている	
12. 対象者が自己決定できない時の代諾者とその選定理由が明確にされている	
13. 主治医や研究フィールドの組織、機関の責任者に研究実施を伝えている	
■個人情報の保護	
14. 研究データは、研究に必要な内容に限定されており、研究以外に使用しない	
15. データは、職業・年齢・日付・家族など研究に必要な内容に限定し、対象者が特定されない	
16. データは厳重に管理し、保管・廃棄方法が明確にされている	
■質問紙調査について	
17. 無記名を原則とする	
18. 質問紙は、対象者に負担のない設問数、読みやすい字で作成し、対象の尊厳に配慮した表現である	
19. 質問紙の記入時間を対象者に説明している	
20. 他者が作成した質問紙を使用する場合は、開発者の許可を得ている	
21. 回収方法は、強制力（匿名性）に注意し、自由に箱に投函できるなど配慮している	
■インタビュー研究について	
22. インタビューの日時・場所は、参加者の状況を配慮し負担がないように設定している	
23. インタビュアーの設定は、参加者に脅威を与えないように配慮している	
24. インタビュー内容は、参加者の身体的、精神的苦痛に配慮している	
25. 録音する場合は、その必要性を説明し、許可を得ている	
備考	